

ADOBE CAPTIVATE 3

はじめる前に



© 2007 Adobe Systems Incorporated. All rights reserved.

Adobe® Captivate™ 3 は始める前に (Windows® 版)

本マニュアルがエンドユーザ使用許諾契約を含むソフトウェアと共に提供される場合、本マニュアルおよびその中に記載されているソフトウェアは、エンドユーザ使用許諾契約にもついて提供されるものであり、当該エンドユーザ使用許諾契約の契約条件に従ってのみ使用または複製することが可能となるものです。当該エンドユーザ使用許諾契約により許可されている場合を除き、本マニュアルのいかなる部分といえども、Adobe Systems Incorporated (アドビシステムズ社) の書面による事前の許可なしに、電子的、機械的、録音、その他いかなる形式・手段であれ、複製、検索システムへの保存、または伝送を行うことはできません。本マニュアルの内容は、エンドユーザ使用許諾契約を含むソフトウェアと共に提供されていない場合であっても、著作権法により保護されていることにご留意ください。

本マニュアルに記載される内容は、あくまでも参照用としてのみ使用されること、また、なんら予告なしに変更されることを条件として、提供されるものであり、従って、当該情報が、アドビシステムズ社による確約として解釈されてはなりません。アドビシステムズ社は、本マニュアルにおけるいかなる誤りまたは不正確な記述に対しても、いかなる義務や責任を負うものではありません。

新しいアートワークを創作するためにテンプレートとして取り込もうとする既存のアートワークまたは画像は、著作権法により保護されている可能性のあるものであることをご留意ください。保護されているアートワークまたは画像を新しいアートワークに許可なく取り込んだ場合、著作権者の権利を侵害することがあります。従って、著作権者から必要なすべての許可を必ず取得してください。

例として使用されている会社名は、実在の会社・組織を示すものではありません。

Adobe、Adobe ロゴ、Adobe Captivate、Authorware、Acrobat Connect および Flash は、アドビシステムズ社の米国ならびに他の国における商標または登録商標です。

Microsoft, Windows, Windows Vista, and Internet Explorer are registered trademarks or trademarks of Microsoft Corporation in the United States and/or other countries. All other trademarks are the property of their respective owners.

Adobe Systems Incorporated, 345 Park Avenue, San Jose, California 95110, USA.

Notice to U.S. Government End Users. The software and documentation are "Commercial Items," as that term is defined at 48 C.F.R. §2.101, consisting of "Commercial Computer Software" and "Commercial Computer Software Documentation," as such terms are used in 48 C.F.R. §12.212 or 48 C.F.R. §227.7202, as applicable. Consistent with 48 C.F.R. §12.212 or 48 C.F.R. §§227.7202-1 through 227.7202-4, as applicable, the Commercial Computer Software and Commercial Computer Software Documentation are being licensed to U.S. Government end users (a) only as Commercial items and (b) with only those rights as are granted to all other end users pursuant to the terms and conditions herein. Unpublished-rights reserved under the copyright laws of the United States. Adobe Systems Incorporated, 345 Park Avenue, San Jose, CA 95110-2704, USA. For U.S. Government End Users, Adobe agrees to comply with all applicable equal opportunity laws including, if appropriate, the provisions of Executive Order 11246, as amended, Section 402 of the Vietnam Era Veterans Readjustment Assistance Act of 1974 (38 USC 4212), and Section 503 of the Rehabilitation Act of 1973, as amended, and the regulations at 41 CFR Parts 60-1 through 60-60, 60-250, and 60-741. The affirmative action clause and regulations contained in the preceding sentence shall be incorporated by reference.

Part Number: 90081733 (07/07)

目次

- 1 インストール
- 2 Adobe ヘルプ
- 5 新機能

はじめに

新しいソフトウェアをこれからインストールする場合は、インストールに関する情報やその他の予備知識として必要な情報をお読みください。ソフトウェアの使用を開始する前に、Adobe ヘルプやユーザが利用可能な多くのリソースの概要をお読みください。プラグイン、テンプレート、ユーザコミュニティ、セミナー、チュートリアル、RSS フィードなど、多くの情報やサービスも用意されています。

インストール

必要システム構成

Adobe® Captivate™ ソフトウェアの必要システム構成および推奨事項について詳しくは、インストールディスクのお読みくださいファイルを参照してください。このファイルは、製品のインストール時にアプリケーションフォルダにもコピーされます。このファイルを開き、次のトピックに関する重要な情報をお読みください。

- 必要システム構成
- インストール (ソフトウェアのアンインストールを含む)
- ライセンス認証と登録
- フォントのインストール
- トラブルシューティング
- カスタマーサポート
- 法律上の注意

ソフトウェアのインストール

- 1 他の Adobe アプリケーションが開いている場合はすべて閉じます。
- 2 インストールディスクをディスクドライブに挿入し、画面の指示に従います。

注意：詳しくは、インストールディスクのお読みくださいファイルを参照してください。

ソフトウェアのライセンス認証

Adobe ソフトウェアのシングルユーザライセンスをご購入いただいた場合は、ソフトウェアのライセンス認証を求めるメッセージが表示されます。これは、匿名で実行される簡単なプロセスです。ソフトウェアを起動してから 30 日以内に完了してください。

ライセンス認証について詳しくは、インストールディスクのお読みくださいファイルを参照するか、アドビシステムズ社の Web サイト (www.adobe.com/go/activation_jp) を参照してください。

- 1 ライセンス認証ダイアログボックスが開いていない場合は、ヘルプ/ライセンス認証を選択します。
- 2 画面の指示に従います。

注意：別のコンピュータにソフトウェアをインストールする場合は、まず元のコンピュータでのライセンス認証を解除する必要があります。ヘルプ/ライセンス認証の解除を選択します。

ユーザ登録

製品を登録すると、アップデート通知や、その他のサービスを受けることができます。

ユーザ登録を実行するには、ソフトウェアをインストールしてライセンス認証を行うと表示されるユーザ登録ダイアログボックスで、画面の指示に従います。

後で登録する場合は、ヘルプ/ユーザ登録を選択すればいつでも実行できます。

ADOBE ヘルプ

Adobe ヘルプのリソース

Adobe ソフトウェア関連のドキュメントは、様々な形式で用意されています。

製品内ヘルプと LiveDocs ヘルプ

製品内ヘルプを使用すると、ソフトウェアの出荷時に利用可能なすべてのドキュメントと学習用コンテンツにアクセスできます。このヘルプは、Adobe ソフトウェアのヘルプメニューから開くことができます。

LiveDocs ヘルプには、製品内ヘルプのすべてのコンテンツに加え、アップデートおよび Web 上にある追加の学習用コンテンツへのリンクが含まれています。お使いの製品の LiveDocs ヘルプについては、アドビヘルプリソースセンター (www.adobe.com/go/documentation_jp) をご覧ください。

PDF ドキュメント

製品内ヘルプは、印刷用に最適化された PDF 形式でも用意されています。

PDF ドキュメントはすべて、アドビヘルプリソースセンター (www.adobe.com/go/documentation_jp) に用意されています。

ソフトウェアに含まれる PDF ドキュメントを表示するには、インストールディスクまたはコンテンツディスクのドキュメントフォルダを確認してください。

印刷ドキュメント

ソフトウェアには、『はじめる前に』の印刷版が同梱されています。

製品でのヘルプの使用

製品内ヘルプは、ヘルプメニューから開くことができます。

カスタマーサポート

製品に関するトラブルシューティング情報を検索したり、有料または無料のテクニカルサポートオプションについて調べるには、アドビシステムズ社のサポート Web サイト (www.adobe.com/jp/support) をご覧ください。Adobe Press の書籍や、様々なトレーニングリソース、アドビソフトウェアの認定制度などの情報にアクセスするには、トレーニングのリンクを使用してください。

ダウンロード

無料のアップデート、体験版、その他の便利なソフトウェアは、www.adobe.com/go/downloads_jp でダウンロードできます。さらにアドビストア (www.adobe.com/go/store_jp) では、タスクの自動化、ワークフローのカスタマイズ、専門的な特殊効果の作成などに役立つ、サードパーティの開発者による多数のプラグインにアクセスできます。

Adobe Labs

Adobe Labs では、アドビシステムズ社の新しい技術、テクノロジーおよび製品を体験したり評価することができます。

Adobe Labs では、次のようなリソースにアクセスできます。

- リリース前のソフトウェアおよびテクノロジー
- 学習に役立つコードサンプルとベストプラクティス

- 製品および技術に関するドキュメントの旧バージョン
- 同様の目的を持つ開発者との交流に役立つ、フォーラムや wiki ベースのコンテンツおよびその他の共有リソース

Adobe Labs は共同のソフトウェア開発プロセスを促進させます。この環境を利用することで、お客様は新しい製品やテクノロジーに関する生産性を短時間で向上させることができます。Adobe Labs は、アドビシステムズ社の開発チームが早期のフィードバックに対応することで、ソフトウェアを社会のニーズや期待に沿うように設計できるフォーラムでもあります。

Adobe Labs は www.adobe.com/go/labs_jp でご覧いただけます。

アドビデザインセンター

アドビデザインセンターでは、業界の専門家、著名なデザイナー、およびアドビのパブリッシングパートナーによる記事、アイデア、手順説明などを紹介しています。新しいコンテンツは毎月追加されます。

デザイン製品に関する多数のチュートリアルを検索して、ビデオ、HTML チュートリアル、およびサンプルブックの各章からヒントやテクニックを学ぶことができます。

シンクタンク、ダイアログボックス、およびチュートリアルの各項目の中心となっているのは、新しいアイデアです。

シンクタンクの記事では、現代のデザイナーのテクノロジーとの関わり、およびその経験がデザインやデザインツール、社会に対して持つ意味について考察しています。

ダイアログボックスでは、モーショングラフィックおよびデジタルデザインの専門家たちが新しいアイデアを共有しています。

ギャラリーには、アーティストたちがデザインを表現した動画を紹介しています。

アドビデザインセンターは、www.adobe.com/jp/designcenter でご覧いただけます。

アドビデベロッパーセンター

アドビデベロッパーセンターでは、アドビ製品を使用して多彩なインターネットアプリケーション、Web サイト、モバイルコンテンツなどのプロジェクトを作成している開発者に向けた、サンプル、チュートリアル、記事、およびコミュニティリソースを紹介しています。デベロッパーセンターではさらに、アドビ製品のプラグインを開発する開発者向けのリソースもご用意しています。

サンプルコードやチュートリアルに加え、RSS フィード、オンラインセミナー、SDK、スクリプト作成ガイド、およびその他の技術的リソースも見つけることができます。

アドビデベロッパーセンターは、www.adobe.com/go/developer_jp でご覧いただけます。

ユーザコミュニティ

ユーザコミュニティでは、テクノロジー、ツールおよび情報を共有するためのフォーラム、ブログなどを提供しています。

ユーザは質問をしたり、他のユーザによるソフトウェアの活用方法を見つけたりすることができます。ユーザ間のフォーラムは、英語、フランス語、ドイツ語、および日本語で利用できます。ブログは様々な言語で掲載されています。

フォーラムやブログに参加するには、www.adobe.com/jp/communities をご覧ください。

新機能

Adobe Captivate 3 の主な新機能

Adobe® Captivate™ 3 ソフトウェアを使用すれば、プログラミングやマルチメディアに関する知識がなくても、強力で魅力的なシミュレーション、シナリオベースのトレーニング教材、および評価用資料などを誰でも簡単に作成することができます。業界をリードする Adobe Flash® プラットフォームを基に、Adobe Captivate 3 は Flash Player に対応したインタラクティブなコンテンツを自動的に生成できるので、オンラインでの配布やアクセスを容易に行えます。Adobe Captivate ソフトウェアのシンプルなポイント & クリック操作のユーザインターフェイスや自動化された機能を使用すれば、学習のプロフェッショナル、教育者、ビジネスユーザおよび企業ユーザは、画面上的アクションの記録、e ラーニングインタラクションの作成、フィードバックオプション付きの複雑なシナリオ分岐の作成を簡単に行ったり、リッチメディアを含めたりすることができます。

マルチモード記録 1回の記録セッションで、手順を示すデモ、手順を実践するためのシミュレーション、評価資料などの複数の学習モードが用意された堅牢なソフトウェアシミュレーションを短時間で生成できます。

ランダムなクイズと質問プール 複数の質問プールからランダムに質問を描画することにより、学習者の評価方法を向上します。多肢選択問題の解答オプションをシャッフルし、解答が毎回異なる順序で表示されるようにします。質問プールは、複数の Adobe Captivate プロジェクト間で共有することができます。

ロールオーバースライドレット 学習者がスライド上の特定領域にマウスを移動したときに、スライドレット（スライド内のミニスライド）内の画像、テキスト、オーディオ、ビデオを含むメディアリッチなコンテンツを表示して、Adobe Captivate 3 スライドに関する一時的な追加情報を示します。

XML の書き出し / 読み込み プロジェクトのローカライゼーションプロセスを単純化できます。キャプションをテキストまたは XLIFF（XML Localization Interchange File Format）ファイルに書き出したり、翻訳後のテキストファイルを元のプロジェクトファイルのコピーに読み込むことができます。

自動化された再記録機能 ユーザーインターフェイスを変更またはローカライズした後に、ほとんどすべての Web アプリケーションでコンテンツを素早く更新し、自動的に全手順を再記録することができます（Internet Explorer® 6）。

アニメーションエフェクト アニメーション化したスライドトランジションや PowerPoint® アニメーションがサポートされた学習コンテンツを作成できます。PowerPoint（PPT）ファイルを読み込み、PowerPoint スライドを SWF ファイルに変換することにより、多数のアニメーションエフェクトを保持することができます。

オーディオの録音時にプロジェクトをプレビュー オーディオをスライドやタイミング指定されたオブジェクトと簡単に同期させることができます。スライドを 1 つずつ表示するか、またはプロジェクト全体を通して表示して、リアルタイムでスライドをプレビューしながらナレーションを録音できます。

新しい質問タイプ 順序問題、ホットスポット問題、および照合問題など、専門的なタイプの質問を使用して、学習効果を向上します。

リッチメディアサポート マイクだけでなく、システムから、またはラインインを使用してオーディオを録音することができます。

フルモーション記録 フルモーションムービーを SWF 形式で記録し、描画やペインティング機能、およびドラッグ&ドロップ操作などの細かい動作を表示することができます。

合理化されたワークフローおよび使用性の拡張 次に示す合理化された多数のワークフローおよび使用性の拡張により、作成作業をより迅速に行うことができます。

- 検索と置換
- 画面上の動きをキャプチャするためのスクリーン記録の機能強化
- リアルタイム記録モード
- 学習管理システム (LMS) の連携の向上
- クイズスライドの再利用
- SWF ファイルサイズの縮小
- スライドのグループ化やズームなど、分岐ビューの機能強化
- キャプションやボタンを追加するための新しい選択肢

Microsoft® Windows Vista™ および Microsoft Office 2007 のサポート Windows Vista 上に Adobe Captivate 3 をインストールし、PowerPoint (PPT) ファイルを Office 2007 から読み込んだり、または Microsoft Word の書き出しオプションを使用して配布資料や手順書を作成したりすることができます。

